



### 心と心をつなぐあいさつ

美しく咲いた桜の花に歓迎されて始まった新年度も、新緑の季節を迎えました。朝、南門や正門に立っていると、「おはようございます」の子どもたちから元気なあいさつで、ピンと背筋が伸び、気持ちの良い一日がスタートします。

そもそも挨拶（あいさつ）の語源は、禅を修行しているお坊さん同士が出会ったとき、相手がどのくらい悟りの道を進んでいるかをたしかめるやりとりを意味する「一挨拶（いちあいさつ）」という仏教の言葉が短くなったものだと言われています。「挨拶」は心を開くという意味が、「挨拶」は心を近づけるという意味があります。つまり、人と人が出会い、お互いの心を開いて相手に近づくことがあいさつです。また、あいさつは良好な人間関係を築くための一歩であり、コミュニケーションの入り口だともいわれています。それは、海外旅行に行ったときに、「Hello ハロ」「你好ニーハオ」「Xin chào シンチャオ」「안녕하세요 アンニョンハセヨ」など、現地の言葉でのあいさつを覚えることからわかります。本校では、そんな心と心をつなぐ『あいさつ』を大切にしようと、児童会を中心とした子どもたちと全教職員で取り組んでいます。学校では、児童と教職員を合わせると、350名以上の方が生活していますが、中にはあいさつが得意な人もいれば、少し苦手だという人もいます。大切なのは、「無理やり大きな声であいさつしないといけない」ということではなく、「あいさつの意味やよさを知ったうえで、自然にできるあいさつ」ということだと思います。

私（校長）は、気持ちよいあいさつをするため、「笑顔で」「相手の目を見て」「相手に伝わる明るい声で」という三つの点を心がけています。あいさつは、心と体にエネルギーを与えてくれるものです。自分が発した何気ないあいさつでも、時には相手を勇気づける一言になることもあると思っています。

「おはよう」「ありがとう」「しつれいします」「すみません」「よろしくおねがいします」「いただきます」「ごちそうさま」「さようなら」…どれも当たり前に見えるようになりたいものです。もし、あいさつというものがなかったら、人と出会っても沈黙があるか、要件を伝えるだけの潤いのない会話があるだけで、きっと暗い気持ちになってしまうのではないのでしょうか。あいさつは自分も相手も元気にすることができます。だからこそ、近所の方や地域の方にも自然とあいさつができる子どもたちに育てたいと思います。そのためには、私たち大人がよい手本になることや、ご家庭での習慣化などが大切です。学校でも引き続き声をかけてまいりますので、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。

校長 竹谷 博行



### 令和6年度5月行事予定

1	水	地区児童会 聴力測定5年
2	木	心臓検診一次(1年生全員、2年生以上該当者)
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	聴力測定3年
8	水	聴力検査2年
9	木	校外学習2~5年 聴力測定1年
10	金	尿検査一次予備
11	土	
12	日	
13	月	玉ねぎ収穫2年 クラブ
14	火	
15	水	歯科検診2・3・5年
16	木	眼科検診(1年生全員、2年生以上該当者) 玉ねぎ収穫予備日2年
17	金	
18	土	土曜参観 引き渡し訓練(★12時過ぎより順次下校)
19	日	
20	月	代休
21	火	
22	水	耳鼻科検診(1年生全員、2年生以上該当者)
23	木	校外学習予備日2~5年
24	金	尿検査二次
25	土	
26	日	
27	月	交通安全教室3年
28	火	浄水場見学4-1 プール清掃6年(下校時間全学年通常通り)
29	水	歯科検診1・4・6年
30	木	浄水場見学4-2
31	金	プール清掃予備日6年

【以降の主な予定】※変更する場合がありますので、毎月の学校だよりでの確認をお願いします。

6月初旬~ プール指導	8/26 始業式	1/8 始業式
26,27 5年林間学校	28 給食開始	10 給食開始
7/17 給食終了	10/12 運動会	2/9 日曜参観
19 終業式	13 運動会予備日	10 代休
	10/15 代休	3/18 卒業式
	11/11,12 6年修学旅行	19 給食終了
	12/20 給食終了	24 修了式
	24 終業式	

### ■土曜参観について

5月18日(土)に土曜参観を実施します。

1時間目 林間説明会(5年生保護者のみ)

2時間目 参観(各クラス)

3時間目 参観(各クラス)

4時間目 引き渡し訓練

各クラスの授業内容等詳細は、別途お知らせします。

### ■引き渡し訓練について

震度5弱以上の地震が発生した場合や不測の事態が発生した場合、児童を保護者に引き渡して下校させます。その訓練を土曜参観の4時間目を実施します。4月にご提出いただいた家庭連絡票の緊急時引き渡しカードに記載されている方のみ児童を引き渡します(記載されている方以外には安全上引き渡しはできません)。

## ■遅刻や早退時の保護者の付き添いについて

お子様が病院受診や体調不良等で遅刻や早退をされる場合は、必ずご自宅から学校まで保護者が付き添って下さい。

登下校の時間がいちばん事件事故の発生しやすい時間帯です。遅刻や早退時に、お子様だけで学校に行かせたり、ご自宅に帰らせたりすることがないように、保護者の方の付き添いに、ご理解・ご協力をお願いいたします。



## ■わくわく広場について

- ・今年度より、QRコードからの申し込みとなります。申し込み希望の方は下記のQRコードを読み取って申し込みをしてください。
- ・参加には参加証が必要ですので、忘れずに持参してください。
- ・下校後にわくわく広場に参加をすることや、体育館へのお菓子やジュース類の持ち込みは不可です。
- ・参加の際には体育館シューズを忘れずに準備してください。



### 「認知能力」と「非認知能力」の一体的な育成を

「非認知能力」という言葉をご存知でしょうか。テストの点数などの「数値」で表すことができるものを「認知能力」というのに対して、数値で図ることができない人間的な力を「非認知能力」と言います。具体的には、「意欲・向上心」「最後までやり抜く力」「思いやり」「コミュニケーション能力」といった力があります。未来を生きる子どもたちが大人になったときに、どんな知識や能力が必要になるか予測が困難な時代です。ですから、学校では、「認知能力」とともに、子どもたちが人生を豊かにするうえでとても大切な能力であると言える「非認知能力」を一体的に育成していく必要があります。

鳥飼北小学校では、今年度、育てたい「非認知能力」を以下の4つに整理しました。それぞれの力をイメージしやすいように、新キャラクターを考案し、4つの力を育むことを意識しながら教育活動を展開していきます。

全ての教育活動において、子どもたち自身が生涯にわたって学び続ける力を身につけることができるよう努力してまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

